

G News

■ 日本ビクター、Gガイド搭載TV発売を発表

9月26日、日本ビクター(株)からGガイド搭載プラズマTV3機種ほかTV2機種の発売が発表されました。これにより、広告付きGガイド搭載受信機を発売しているのは、3メーカーとなります。この受信機は、あらゆる入力信号を高精細映像で再現できる、新世代高画質デジタル技術「DET」をさらにパワーアップし、家庭の中心であるホームシアターの主力商品として発売していきます。受信機は、11月上旬から順次発売されることになります。

(BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ「PD-50/42DH3」、
BS・110度CSデジタルプラズマテレビ「PD-35DH3」、BS・110度CS
デジタルハイビジョンテレビ「HD-36/32D1500」)

■ 商品についてのURL PD-50DH3 <http://www.jvc-victor.co.jp/products/tv/PD-50DH3.html>
HD-36D1500 <http://www.jvc-victor.co.jp/products/tv/HD-36D1500.html>



<日本ビクターリリース抜粋>日本ビクター(株)は、プラズマディスプレイを、「ファミリーで楽しむホームシアターシステムの核」と位置付け、

(1) 高精細映像を緻密で色彩豊かに再現。

(2) 臨場感あふれる音場空間の創造。

の2点を重点ポイントと考え、地上波放送からBSデジタル放送などのあらゆる入力信号を高精細映像で再現する、新世代高画質デジタル技術「DET」を開発。

また、広いリスニングエリアが得られる「DDスピーカー」を採用するなど、より鮮やかな高精細映像の再現と臨場感あふれるサウンドで、本格化するデジタル大画面ホームAV時代に、これまでにない新しい価値を提供します。

BS・110度CSデジタル放送はもちろん地上波放送にも対応した、見たい番組を新聞や雑誌の番組表がなくてもすぐに探せる、見やすく便利な独自の電子番組表(EPG)を採用。(※Gガイドは地上波番組表部分のみになります。)

■ 松下電器、ブロードバンド接続可能なGガイド対応受信機の発売を発表

9月27日、松下電器産業からテレビで、ブロードバンド放送を簡単に楽しむことができるGガイド対応受信機<ブロードバンドTVチューナー「Broadnow」(FZ-BB1000)>の発売が発表されました。インターネット経由でGガイド番組表データをダウンロードしてテレビに表示する、初めてのタイプの受信機になります。Gガイドデータはフルデータ8日間でも出演者検索、キーワード検索が可能となります。



<松下電器リリース抜粋>松下電器産業株式会社は、家庭のテレビで簡単にブロードバンド放送が楽しめるブロードバンドTVチューナー「Broadnow」を11月20日に限定300台、先行販売する。先行販売は、松下ネットワークマーケティング株式会社が運営するショッピングサイト「パナセンス」で、9月27日～10月31日の期間、予約を受け付け、300台を超える場合は抽選を行う。価格は99800円である。

■ より詳しい商品情報及び、ご予約等に関する情報は、パナセンスまで。
<http://www.sense.panasonic.co.jp/PanaSense/WP13/WP1341.jsp?tNum=42>

ADSL/CATV等の常時接続環境に接続された家庭内LAN環境に接続する事により、ブロードバンド網で、配信される動画や音楽コンテンツなどを、家庭のテレビで簡単に視聴できる。又、ハードディスクレコーダも搭載しており、地上波アナログテレビ放送の録画予約や、一時停止機能「タイムキープ」、録画中の番組を最初から見られる「追っかけ再生」もできる。

■ 9月末段階でのGガイド対応受信機

ソニー

ハードディスク内蔵録画機

「チャンネルサーバー」

(CSV-S55、CSV-S5<2002年11月1日発売予定>)

<コクーン>チャンネルサーバー (CSV-E77<2002年11月1日発売予定>)

松下電器産業

「デジタル タウ」AVHDD内蔵BSデジタルハイビジョンテレビ (TH-36DH200)

BS・110度CSデジタルハイビジョンテレビ
(TH-36D30、TH-32D30、TH-28D30)

「プラズマ タウ」BS・110度CSデジタルハイビジョンプラズマテレビ (TH-42PX10)

BS・110度CSデジタルプラズマテレビ (TH-37PD10)

「T<タウ>」プログレッシブワイドテレビ (TH-36FP50、TH-32FP50、TH-28FP50)

■ ギャガ・コミュニケーションズ インタビュー

10月から新しい広告展開を始めています。
GAGAの担当者に聞いてみました。

■Gガイド広告の魅力は何ですか？

"将来性"と言うところが一番大きいですね。テレビのスポットCMよりも新鮮な情報を出せるメディアは新聞だけでしたが、テレビ画面にタイムリーに情報が出せるのは魅力です。今後は、時間や日付によって素材を変えて、ターゲットに合った広告展開を模索していきたいですね。

■今回のGガイド枠購入で考えている展開を教えてください。

いくつかありますが、まとめると次のようになります。

a) 木曜日の「映画広告の日」

SPEさん(株)ソニー・ピクチャーズ エンタテインメントと一緒に木曜日を「映画広告の日」として展開しています。Gガイドユーザーに木曜日はGガイドを使って週末見に行く映画を選ぶというイメージを植え付けたいですね。

b) ダブルパネル広告の展開

広告枠2枠を利用して、インパクトの強いダブルパネル広告を作成してみました。Gガイドのユーザーにどのぐらいのインパクトがあるかを試してみたいと思っています。

c) 番組連動を前面に出した広告展開

EPG広告なので番組連動を強く意識しています。テレビドラマとのタイアップ展開をGガイド広告と連携していければと思っています。まずは、GAGA配給映画「ジョンQ」と日本テレビ系列のドラマ「ナイトホスピタル」とのタイアップがあるので、早速やってみようと思います。

d) インターネットを利用した他のメディアとの連動

それ以外にも、今回の「ジョンQ」=「ナイトホスピタル」でインターネットを利用したクイズ&プレゼント企画などを行います。もちろんGガイドとも連携し、新たなメディア連動を試してみたいと思います。Gガイドから直接インターネットへ飛べれば、購買行動まで発展するので、もっと面白いんですけどね。まずは、出来るところからやりたいと思います。

■素材の作り方について簡単に教えてください。

Gガイドの広告制作には、素人ではわかりづらいところがあります。例えば、平面のデザイナーにPNG形式と言っても正直理解できないですね。また、容量制限についてもかなり余裕がないので、その意味でも知識と工夫が必要です。ある担当に相談したところ、知識と経験のある外部スタッフがいましたので、その方に集中をお願いしています。担当を付けると、Gガイドの素材特性を生かした展開を考えたり、素材制作に関するテクニックも養えるという意味合いもあります。素材選択については、公開予定映画を公開直前まで重点的に露出するとか、大作映画を重点的に露出するよう考えています。また広告表現に関してもその映画に合った形を考えていて、色数を減らしてもアニメにした方が良いのか、きれいな静止画にした方が良いのかなども検討を始めています。

■他のメディアとの連携など、これからのGガイド展開を聞かせて下さい。

ひとつは、ぴあと共同で映画チケット購入へ結びつける展開をやろうとしていること、もうひとつはターゲット毎に広告メッセージを変えてみてどう反応するか、トピックスの「TV情報・映画情報・チケット情報」を利用してやってみたいですね。

■今後のGガイドに期待することは？

いくつかあります。ひとつは、テレビ番組のターゲット毎に映画の広告ができないか考えています。たとえば、野球放送を見ていた人に野球映画を告知するとか、ワイドショーを見ている主婦に向けた映画情報を流すとか、ターゲットに合わせた広告展開をしてみたいですね。そういう意味でも、Gガイドを利用しているユーザーの情報が欲しいですね。また、インターネットと同等に情報の新鮮さを追求して欲しいです。メディアMIXを越えてTVからNETへのリンク、双方向でそのままチケット購入したり、最新映画情報を手に入れたりして、TVの前だけで事が済んでしまうような形になれば、広告の即効性も上がるし、ユーザーの利便性もあがると思います。Gガイドもそういった形で広がっていくと良いと思います。



(株)ギャガ・コミュニケーションズ
宣伝サウスグループ
高橋 良太さん

ちょっとした機能紹介

ダブルパネル広告

Gガイド広告は、上下2枠の広告画像を合体させた通常より大きい広告掲出が可能です。ダブルパネル広告を利用すると、TV画面の中にはTVの映像と番組表とダブルパネル広告だけとなり、番組表のひとつひとつの情報は小さいので、ダブルパネル広告はTV画面の中で一番目立つ存在となります。ダブルパネル広告を実現するためには広告枠が2枠必要ですが、インパクトのある広告展開が可能です。

素材の方も通常のパネル広告の2倍のファイル容量までが可能となり、伝えられるメッセージや表現力も2倍になるので、クリエイティブの幅が広がります。

10月3日にGAGAの映画広告で初めてダブルパネル広告が掲出されました。GAGAでは、今後全ての映画広告でダブルパネル広告を制作し、毎週木曜日の映画広告の日とその週で最も強く告知したい映画をダブルパネル広告にして、他の映画広告との差別化を図っていくとのことです。



松下電器「TH-D30」

※前号のG Tipsのジャンル検索画面は正しくは「TH-FP50」です。訂正してお詫言いたします。

■ GEMSTARがCEOの交代を発表しました。

http://biz.yahoo.com/bw/021008/80602_1.html

10月8日、GEMSTARは自社のプレスリリースで、会長 兼 最高経営責任者(CEO)であるHenry Yuen氏がGEMSTARのCEOを辞任して、新しいCEOに現COOのJeff Shell氏が就任すると発表しました。Henry Yuen氏は今後、経営権のない取締役会の会長として在職し、主に国際マーケットの事業推進と新規技術の開発に注力するとともに、GEMSTARグループ全体の特許ポートフォリオおよび双方向技術の向上と改善に従事します。